



# 越部小だより



## 節目のとき

いよいよ、卒業、修了のときを迎えました。学校生活における節目となるときです。

6年生は、明治8年の開校以来の145年の長きに渡って刻み続けてきた越部小学校の4343名の卒業生の歴史に名前を記す卒業証書を授与されました。

本日は、1年生から5年生が修了証書を受け取りました。

四月、始業式、入学式を迎えただけで、臨時休業となり、学校が再開されてからも、新しい学校の生活様式のもと、あたりまえのように、友達とふれ合い、肩を寄せ学び合う活動が制限されました。しかし、今だからこそ、越部っ子は、「人と人とのつながり」「言葉のつながり」「心のつながり」の三つのつながりを大切にして、一人一人が進んで学ぶ、楽しい学校を目指して、取り組んできました。

1年間、新型コロナウイルスの感染拡大防止対策に対する保護者の皆様のご理解とご協力のもと、本日、修業式を行うことができることはこの上ない喜びです。ありがとうございました。

「節目のとき」

竹は、雪の重みにも強い風雨にも耐え、他の木々にはない、たくさんの節目をもって空に向かって真っ直ぐに成長します。わずかな風を竹全体で受け止めるしなやかさとともに、何百キロにも及ぶ力を反り返って跳ね返す力強さをもっています。

そのたくましさの秘密は、軽さと強さをあわせもつ規則正しい間隔の節にあります。そのような力をもつ竹は、種から発芽するまでに4年以上もかかり、その間に地下で1年間に7~8mもの根を張って地上の竹を支える準備をされると言われています。

節をつくり、外からの力をしなやかに、力強く受け止め成長する姿は、子どもたちが目標に向かって頑張ろうと辛抱強く取り組む姿そのものです。

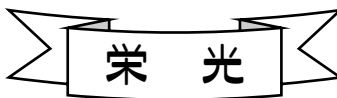
真っ直ぐな心をもって、たくましく育ててほしいと願うのは、保護者の皆様や教師だけでなく、誰もが望む子どもの姿です。それぞれの成長の節目において、目標をもって進み、振り返ることが大切です。その積み重ねが、しなやかさと力強さの基となる節を築き、これからの人生における知恵や力の源となるものと信じます。

ありがとうございました。

## 4月の行事予定

※新型コロナウイルス感染拡大防止対策のために、予定が変更になることがありますので、ご了承ください。

日	曜	行事予定
6	火	着任式 第1学期始業式 入学式準備
7	水	令和3年度入学式 PTA企画委員会
8	木	地区児童会
9	金	身体測定
12	月	全校朝会 1年生を迎える会 給食開始
13	火	委員会活動 視力検査(1.3.5年)
14	水	心臓検診(1年) PTA委員会 家庭訪問①
15	木	家庭訪問②
16	金	家庭訪問③ 視力検査(2.4.6年)
19	月	内科検診
20	火	尿検査
23	金	参観日 PTA総会 学級懇談会
26	月	全校朝会
27	火	集金袋配付
30	金	移動図書館



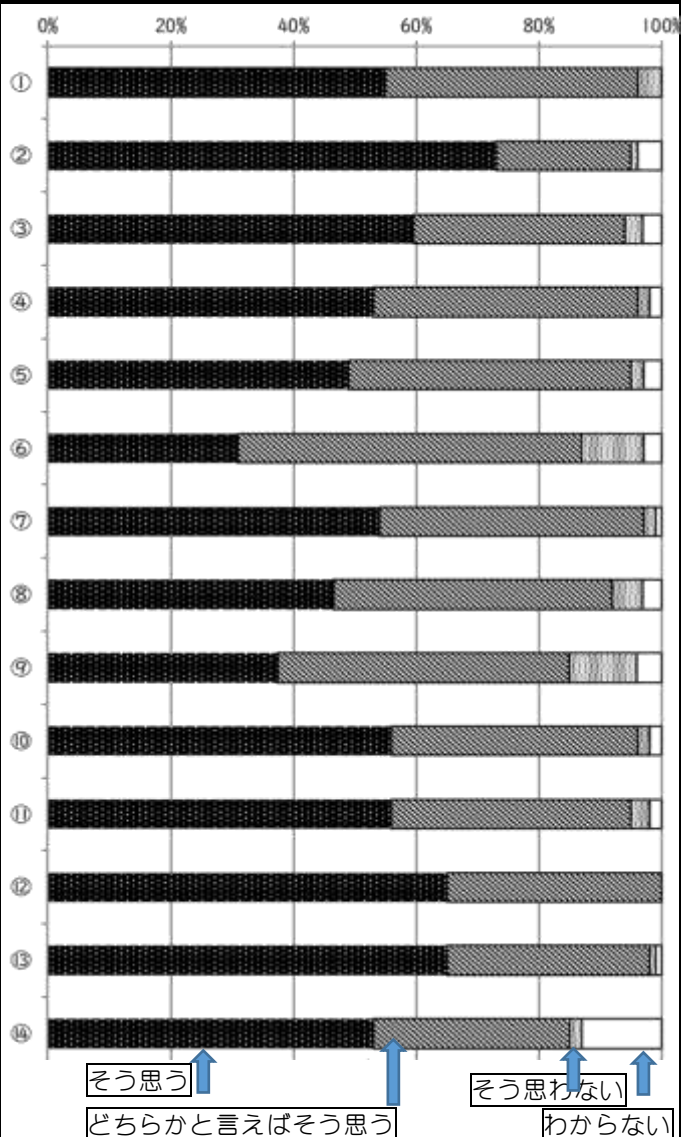
校内五色百人一首大会

ひょうご 2020 こどもの詩と絵

## ◇学校評価に関する 教育活動アンケートの結果より◇

今年の1月に保護者の皆様に、本校の教育活動に関するアンケートをお願いしました。多くの保護者の皆様に協力していただきました。コロナ禍で様々な学校教育活動が制限される中、温かいご支援・ご協力を頂きましたこと、心より感謝申し上げます。3月10日(水)には、その結果を学校評議員の皆様へ報告し、客観的な立場からご意見や評価をいただきました。来年度の学校運営・教育活動の質の向上と改善に生かしていきます。今後ともご支援を賜りますようお願い申し上げます。

- 設問① 学校は、教育方針や教育活動の様子を分かりやすく伝えている。
- 設問② 学校は、保護者からの問い合わせや訪問に対して、丁寧に対応している。
- 設問③ 学校は、校舎内外をきれいし、落ち着いた学習環境の整備に努めている。
- 設問④ 学校は、子どもたちに学習の基礎・基本となる力が身につくように努めている。
- 設問⑤ 学校は、子どもたちに学習習慣を身につけさせるとともに、学習意欲を高めようとしている。
- 設問⑥ 子どもは、進んで、粘り強く学習課題に取り組もうとしている。
- 設問⑦ 学校は、生命を大切にする心や社会のルールを守る態度を育てることに努めている。
- 設問⑧ 学校は、子ども一人一人を大切に、いじめのない仲間づくりに努めている。
- 設問⑨ 子どもは、家族や友達、地域の人々に進んで挨拶をしている。
- 設問⑩ 子どもは、楽しく登校している。
- 設問⑪ 子どもは、学校生活のルールを理解し、行動している。
- 設問⑫ 学校は、子どもが安全で健やかな生活を送れるよう努めている。
- 設問⑬ 子どもは、手洗いやマスク着用など新型コロナウイルス感染症予防に先進で取り組んでいる。
- 設問⑭ 学校は、コロナ禍であるが、地域に対する誇りや愛着を育てる学習活動を工夫している。



- [来年度、学校運営に反映する具体的な取組]
- 学習規律の徹底と家庭での学習習慣の育成
  - 気持ちのよいあいさつの習慣づけ
  - いじめの早期発見と早期対応
  - ふるさと「ひと・もの・こと」をいかした学習の充実による、ふるさと意識の醸成
  - 5S活動の実践「整理・整頓・掃除・清潔・しつけ」

### [学校評議員の皆様からのご意見]

- ・新型コロナウイルス対策が家庭と連携してしっかりと取れている。
- ・学校は、学校の新しい生活様式の中で、学校行事等も見直される中、工夫して子どもたちの学びを進めている。
- ・いじめや不登校などの課題に、教師間だけでなく家庭とも連絡を密にして、迅速に丁寧な対応を今後も続けて欲しい。
- ・諸問題の解決に向けて情報を収集するために、アンテナを高くして、様々な視点から問題を見つめ、分ことが大切である。

<令和2年度学校評議員の皆様>